

西ボラ・かわらばん

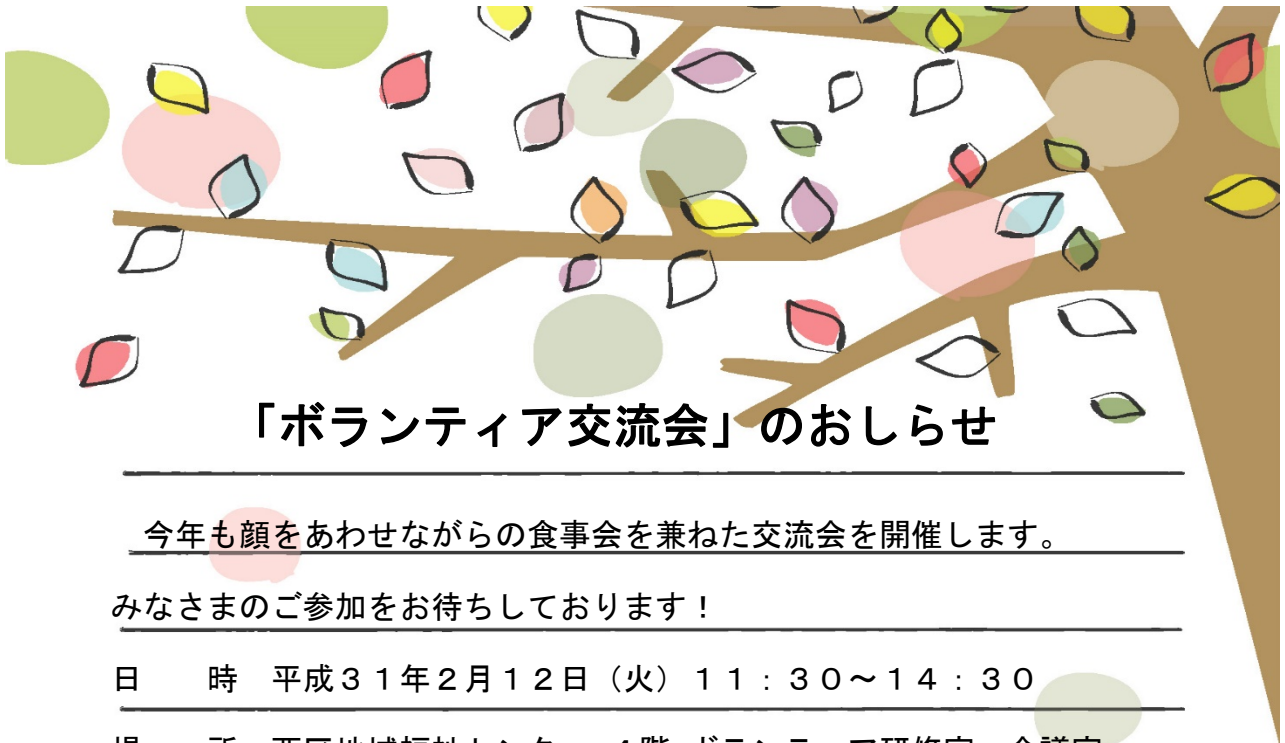
発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104 Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>



「ボランティア交流会」のお知らせ

今年も顔をあわせながらの食事会を兼ねた交流会を開催します。

みなさまのご参加をお待ちしております！

日 時 平成31年2月12日(火) 11:30~14:30

場 所 西区地域福祉センター 4階 ボランティア研修室・会議室

内 容 ①活動紹介 ②会食 ③交流(レクリエーション、朗読など)

対 象 ボランティアグループ連絡会、利用者連絡会、登録ボランティア

参加費 500円(弁当代) ※当日、受付にてお支払いください。

申込締切 2月1日(金) ※変更の際は2月6日(水)まで

申込方法 西区社会福祉協議会に電話、FAX、メールにて

名前、連絡先、活動内容をお知らせください。

共 催

西区ボランティアグループ連絡会

西区ボランティアセンター利用者連絡会

西区社会福祉協議会



秋のボランティアまつり特集

今年の秋も沢山のお祭りが開催されました。主催者の方、参加された皆様お疲れ様でした！お祭りの雰囲気をお伝えする為参加された方の声をご紹介します！



西区民まつり とき：11月4日（日）場所：西部埋立第五公園

今回2回目の参加でクリアファイルにチラシと「こんなひと声・こんな援助が助かります！」の説明文を入れて、300枚配りました。「この説明文は分かりやすいので、困っている人を見たら声をかけるよ」とか、「町中で一番怖い時は？」の質問に「市内電車を降りて歩道にたどり着くまでです」と答ました。この方とは10分以上も話しをしました。応援してくださる皆様が沢山増えて、いつも見守っていただけるような気がして、これからもがんばろうという気持ちになりました。

そして、隣の工作コーナーで箸を作って持ってこられて「頑張っ！これどうぞ」と言われたときには、嬉しくて胸が熱くなるし涙がこぼれそうになりました。

楽点会さんの点字体験コーナーで点字を書かれたお子さんに「これ読んで」と言われ、読んであげると、喜んでいただいていた楽しい一日でした。

白杖SOSシグナルをひろめる会 広島 森井 豊

ボランティアクイズコーナーに参加して

好天に恵まれ昨年より人出が多かったようです。社会福祉協議会のテントでは点字や折り紙、ボランティアクイズ等のコーナーがあり、私は午後からクイズの担当。シニアの方や家族連れで賑わっていました。

特に子どもたちには正解するともらえる賞品に人気が集まり、ゴム風船やドラえもんシール、折り紙のカープの帽子等どれにするか真剣な表情がとても可愛かったです。まだ読み書き出来ない小さな子どもたちもパパやママの強引？なアドバイスで正解、お気に入りの賞品を手にして大満足。和やかでほっこり気分にしてもらえました。

土井 和宣

点字体験に参加にして

カープリーグ優勝の後で人出はどうか…。心配は吹き飛んで、開場から人が集まって来ました。総勢109人で小・中学生が多かったです。付き添いの方も夢中でした。子ども達は覚えるのが早く、名刺作りは人気でした。学校で習ったことのある子は、特に自信満々の顔で作り終えていました。

年々、子ども達の人数がふえてきている様に思えます。閉会の時も途切れることもなく、こうして裾野が広がって行くことを願っています。

点字サークル楽点会

おりがみ体験に参加して

「カープの帽子」、「花のコマ」、「はばたく鶴」を折り紙のテーマとして参加した今年、近年にない好天に恵まれ、早朝より、家族連れ、子ども同士、高齢者同士と幅広い多くの方々に楽しんでもらえたかなと思っています。

余談ですが、日本シリーズ敗退後でカープに小言を言いながら、カープ帽子を折ってくれたカープ女子の高齢者も居られました。

我々メンバーも、来られた方々との会話もはずみ、楽しい一日を過ごすことができ、本当にありがとうございました。

たのしい「おりがみ」の会 井上 資也

育成会まつりに参加して とき：9月2日（日）場所：三篠小学校



スタンプラリーの一つのアイマスク体験、5つ揃わないと景品がもらえない。それでも「怖い」「いやだ」と拒否する人もいた。

三篠小学校の校庭で、机を並べてスタンプ台。（これは地区の民生委員さんが2人手伝ってくださる。）「男のつどい」の方3人と私でアイマスク体験の手引き等のボランティア。

親子で友人グループ等多くの人が体験された。体育館での催し、校庭では、バザーや食物販売等たくさん出て、とにかく楽しい！！

来年は、あなたも是非「育成会まつり」に参加してみてください。

山肩 政子

夢フェスティバルに参加して とき：9月16日（日）場所：夢トピア



例年この夢フェスティバルの催しでは木工細工の体験を行っており、年ごとに参加者に木に好きな絵を描いてもらい切り抜いたり、予め切り抜いた動物に色を付けてもらったりしましたが、その都度子どもたちの絵や、動物に塗る色合いの大人の既成概念には無い色使いに驚かされます。今年はストラップ作りを体験してもらい、完成した時の子どもたちの嬉しそうな顔を見るとボランティアとしての喜びを感じます。年ごとに材料の入手が困難になっていますが今後も続けられればと思っています。

真鍋 徹

皆賀園まつりに参加して とき：10月20日（土）場所：皆賀園



青天の中、お祭りが行われました。利用者関係、地域の人、ボランティア等で大賑わいでした。

多くの出店、舞台での催しもの等があり園利用者が主体での進行でした。若い好青年の職員さんが知的障害の人を怪我の無いようにと必死でエスコートしている姿には感動しました。私は生活介護製品販売ブースのお手伝いと後片づけを担当しました。楽しかったので来年も参加したいと思います。

亀井 萬洲男

その他、今秋は、もみじ作業所まつり(9/1開催)、ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップ広島大会(10/12~19開催のヨットの世界大会)、ありらの家のバザー(10/20開催)、障害子どもまつり(11/25開催)等にもご協力いただきました。ボランティアのみなさま、ありがとうございました。

また、165号でご案内しました「第32回西区福祉まつり」は台風の影響を考慮し、中止となりました。楽しみにして下さっていた皆様には大変申し訳ございませんが、ぜひ来年度お楽しみいただきたいと思います。



夢フェスティバル工作の様子



アイマスク体験風景



☆やさしさ発見プログラムのご紹介

広島市社協では、子どもから大人までを対象にした福祉教育を生涯学習の位置づけとして、学校や地域、団体、企業等の場において「体験！発見!!ほっとけん!!!」を合い言葉に『やさしさ発見プログラム』を平成21年度から実施しています。

西区においても11月29日(休)井口台小学校で車いすユーザーのお話と車いす体験の学習を行いました。

まずは、「こでまりの会」の曾根さんのお話から始まりました。日常生活でどのように工夫して生活してい



▲動画の一例

るか紹介する動画も入れながら、いつもお話してくださいませ。「みんなが声かけが恥ずかしいように私達も声かけは恥ずかしいんだよ」、「障害のある人だけでなく、周りの人みんなにやさしい人になってね」とやさしく声かけをさせていただいてお話を終えました。

さて、次の車いす体験は「男のつどい」からのアドバイスを受けながら実施します。



▲車いす操作アドバイス

介助や操作に四苦八苦している小学生を地域のおじさん達がそっと応援したり、時には熱の入ったアドバイスをしたり、と普段の活動から培った力を発揮されています。

本プログラムは依頼団体の要望に応じて講師や学習協力者を調整していますが、なるべく地域の方に依頼し、地域での顔の見える関係づくりを心がけています。実施後、ご協力いただいたみなさんに道端で出会った時、子どもさんからあいさつしてくださることがあるそうです。そんなつながりをもっと広まることも大切ですが、今だけでなく何年、何十年も続いてほしいと思います。



☆ボランティアセンターからのお知らせ

講座のお知らせ

パソコン要約筆記ボランティア入門講座

日時 平成31年2月16日(土)～3月2日(土)
13:30～15:30 *毎週土曜日全3回
場所 西区地域福祉センター

会議のお知らせ

第5回ボラ連・利用連合同会議

日時 平成31年2月12日(火)10:30～11:10
場所 西区地域福祉センター

ボランティア活動機材のお知らせ

録音機等が寄贈されました!

9月に寄贈いただき、音訳活動に大活躍しています。引き続き丁寧にご利用ください。

ボランティア募集

障害児者交流事業「もちつき交流会」

日時 平成31年2月2日(土)11:00～13:00
(※活動時間 9:00～14:00)
場所 おりづる作業所駐車場おりづる作業所
(西区観音新町 3-9-6)・夢トピア地域交流スペース(観音新町 3-9-9)
内容 きねつき、もちまるめ、会場設営、片付け、駐車場係等

募集人数 30人

締切 平成31年1月23日(水)

高齢者施設でのボランティア

高齢者施設でのボランティア活動の相談が増えてきています。興味のある方は本センターまでお問い合わせください。

☆編集雑記

先日、地元新聞に真っ赤な二面広告が掲載され話題になった。引退する広島東洋カープの新井選手のこれまでの記事ともう一面にはカープにエールを送るメッセージだった。広告主は右下に小さく黒田博樹とあった。とてもインパクトのある紙面で真っ赤な紙面と共に大きな反響だった。私達「かわらばん」も皆さんに親しみ愛される紙面づくりを心がけたい。

九兵衛

この広報紙のすべての問合せ・申込み

西区社会福祉協議会(古川)

Tel 294-0104 Fax 291-7096

E-mail:nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

